



にーまるいちほち
2018 彩る感動 東海総体

翔べ誰よりも高く 東海の空へ

町出身の選手が 全国の舞台へ

全国高等学校 総合体育大会

7月26日から8月20日に、東海地方を会場として

「平成30年度全国高等学校総合体育大会（インターハイ）」が開催されました。高校総体は、全国各地で個別に開催されていた競技種目別選手権大会を、昭和38年度の新潟大会から統合して誕生した大会です。現在では、規模や内容で高校生最高・最大のスポーツの祭典に発展し、夏季大会および冬季大会が開催されています。

今年の夏季大会では、陸上競技や体操、水泳など30競技が行われ、各校から町出身の選手が出場しました。記録的な猛暑となった今年の夏。各種目で、暑さに負けずに、全国の舞台上で輝いた選手たちをご紹介します。

- ①氏名(所属校学年出身校)
- ②出場種目、結果
- ③大会を終えてのコメント



- ①松本優澄さん(本庄東高校3年・男衾中)
- ②陸上女子5000m競歩 予選敗退
- ③中学生時代から全国大会出場を目指し、高校最後のトラックレースでインターハイを決めたときはとてもうれしかったです。「夢は叶う」は私を奮わせる魔法の言葉です。大舞台で貴重な経験をさせていただいたことに感謝し、これからも日々邁進していきます。



- ①福田舞菜さん(東京農業大学第三高校2年・城南中)
- ②陸上女子800m 予選敗退
- ③関東大会ではベストを更新して全国大会標準記録を突破できましたが、インターハイでは力みすぎて残念な結果となってしまいました。これから陸上を楽しみながら、さらに上の世界を目指していきます。



- ①眞篠理音さん(山梨学院高校2年・城南中)
- 新田愛実さん(同校1年・城南中)
- ②ソフトボール(女子) 初戦敗退
- ③眞篠さん
「緊張しましたが、精一杯頑張れました。この経験を次に生かしていきたいです」
新田さん
「いい経験をすることができました。来年も頑張ります」



- ①榎本樹さん(前橋育英高校3年・城南中)
- 吉田和暉さん(同校3年・男衾中)
- ②男子サッカー 初戦(2回戦)敗退
- ③榎本さん
「いい結果が出せず悔しかったです。この悔しさを糧に、冬二連覇できるように頑張ります」
吉田さん
「初戦敗退と悔しい結果に終わってしまったので、冬の選手権では日本一目指して頑張ります」



- ①木本吏哉さん(聖望学園高校3年・男衾中)
- ②陸上男子三段跳 予選敗退
- ③初の全国大会で緊張して雰囲気のにまれてしまい、思いどおりの跳躍をすることができませんでした。しかし、悔いはありません。いい経験となりました。



- ①吉田詩央さん(埼玉栄高校2年・城南中)
- ②陸上女子400m 予選敗退
- 陸上女子4x400mリレー 決勝4位!
- ③万全の体調で大会に挑めました。悔しい結果でもありましたが、全国4位になった自信を次につなげたいと思います。



- ①松本大輝さん(正智深谷高校3年・寄居中)
- ②バスケットボール(男子) 2回戦進出!
- ③初めて全国の舞台上プレーでき、とてもいい経験になりました。これからウィンターカップ予選と国体があるので、頑張りたいと思います。



- ①一関健樹さん(松山高校3年・寄居中)
- ②ソフトテニス(男子) 個人戦・団体戦 初戦敗退
- ③最初で最後のインターハイ、全国という舞台上で戦えて本当にいい経験になりました。応援していただいた方々へ、感謝の気持ちを伝えたいです。